

**第7次別海町総合計画策定のための
まちづくり地域懇談会・各種団体懇談会
提言等報告書**

2018 年（平成 30 年）

別海町

目 次

1 懇談会の概要	3
(1) 開催目的	3
(2) 開催日時	3
2 提言等	4
(1) 産業・雇用分野	4
(2) 自然・環境分野	6
(3) 健康・医療・福祉分野	7
(4) 教育・文化・スポーツ分野	9
(5) 居住環境分野	11
(6) 参画と協働分野	13

1 懇談会の概要

(1) 開催目的

第7次別海町総合計画の策定に当たって、地域住民・各種団体の生の声を反映させるために実施しました。

(2) 開催日時

■地域懇談会

地域	開催日時	開催場所
尾岱沼地区	5月30日(水) 14:00~16:00	尾岱沼地域センター
別海地区	5月30日(水) 19:00~21:00	役場 101・102 会議室
本別海地区	5月31日(木) 14:00~16:00	本別海地域センター
西春別地区	5月31日(木) 19:00~21:00	西春別ふれあいセンター
中西別地区	6月5日(火) 14:00~16:00	中西別ふれあいセンター
上春別地区	6月5日(火) 19:00~21:00	上春別地域センター
中春別地区	6月6日(水) 19:00~21:00	中春別ふれあいセンター

■団体懇談会

団体	開催日時	開催場所
産業・経済関係団体	5月30日(水) 10:00~12:00	役場 301 会議室
福祉・まちづくり関係団体	5月31日(木) 10:00~12:00	役場 101・102 会議室
教育・文化・スポーツ関係団体	6月5日(火) 10:00~12:00	役場 103・104 会議室
青年・女性関係団体	6月6日(水) 10:00~12:00	役場 301 会議室

2 提言等

(1) 産業・雇用分野

提言等
● 農業について家族経営の方々をしっかりと支えていかないとならない。 ● こんなに第一次産業、農業もしかり、漁業もしかり、すごい特産物があるということをPRする。 ● 鹿について、地域に食肉加工なり屠殺場がほしい。 ● 特産品を開発して売り出し、個人とか企業が儲かるのではなく、まち自体にお金が入るシステムをつくることができないだろうか。 ● 別海町における生活はゆとりがあるから、アイディアが浮かぶ。都会はとにかく忙しく、別海町は、ゆとりがあって緑があって、ゆっくり考える時間が確保できる。 ● バター、チーズをブランド品としてやればいい。いい値で売れる。 ● 酪農のことをいろいろ体験できるようなテーマパークがあるといい。ぜひ町だけでなく、農協も取り込んだ中で考えてみていただけないか。 ● 若い人たちから「何とか自分たちの牛乳を売りたい」と乳業興社の方に話し、製品をつくって売るということはできないかというような意見があった。 ● 酪農は、これから夢や希望のある若い人たちが意欲を持って頑張れるような、モチベーションを上げるような、何か仕組みづくりをお願いをしたい。 ● 酪農について若い後継者世代の数が年々減っているという状況の中で、やってもらおうと思えるような環境など、施設整備が重要だと思う。 ● 別海町で行われている行事に参加して、自分たちの食べている物をアピールするという形でなく、別海町から出たところに、もっと別海をアピールしていける場があるといい。 ● 自分たちの産業だけをアピールするというわけではなく、別海町というのも丸く考えて、漁協なり商工会なり、農家の女性部ともっとアピールできる場があれば、別海に住む人も増えるのかなという気持ちはある。 ● 農家ではサルモネラがすごく多いがこれについて、間違った情報を持っている方がいるので、町や農協単位で勉強会をして、ちゃんと知識を身につけようというのがあった方がいいと思う。 ● 町の方での森林振興に対する予算は常に一定であってほしい。 ● 水産加工について人口も減っているけれども、高齢者でもって働く人がいない。 ● 魚、ホタテ、いろんな物の繁殖事業への御支援をこれからもよろしくお願いしたい。 ● 海産物について世に名の通るアピールをしていきたいと考えている。 ● ホッキだって苫小牧に次いで全道第2位である。そういうところをうまくPRしていくことが必要だ。 ● アザラシの問題で、尾岱沼と本別海地区では片方は観光資源としてありがたいけれど、もう片方はアザラシで魚が相当被害を受けている。 ● 漁業の担い手対策として、他から新しく漁業をしようというのは難しいけれど、担い手不足は間違いなく生じてくる。 ● 漁業でも最近、養殖法が改正になって、いい物は高く、売れる物をやる方法があった。そのためにブランド化する。 ● もう少しイベント事だとか、ふるさと納税に力を入れる。 ● イベントを増やすということはやっぱり観光をもっと重視して、役場でやってもらいたい。

- 交通手段がちょっと悪くて、やっぱり観光客を呼び込めない。
- 行きたくなるような別海町のホームページをきちっとつくっていただきたい。
- イベントは増えてきてはいる。ただ、それに携わる職員が大変だという声も聞いている。
- 町外から人を呼び込むには、どうしたらいいかということについて話合いの場が非常に少ない。
- アニマルセラピーの牧場、何とかこの市街地周辺につくれないか。
- 観光牧場的な物が設置できればいい。
- 宿泊施設が足りない。
- 野付半島は野鳥から周辺の草花から恵まれている。全国の人にもっとPRしてほしい。
- 人口を減らさないためにも、地域に遊びに来たりしてもらわなくちゃならない。
- 衣類や家具の買物が不便なため、中標津や釧路まで出かけている。
- 別海町で施設を完備して結婚式や葬儀をしたい。
- 別海町で買物する物が少ない。
- 別海町中心以外にも日常のお店を増やしてほしい。難しいなら移動販売でもしてほしい。
- 別海町独自で小さいペットボトルの飲料水を売ることとはできないのか。
- 上春とか、西春なんか特に店がないみたいな地域だから、大きな商業施設があれば、住みよさも違ってくるのかな。
- 商店街の担い手確保に向けて、学生のうちから、商店街と一緒にまちの仕事についてわかるような仕組みだとかがほしい。
- 商店街に新規で創業する人に対するバックアップ、特にお金の面について充実したバックアップをしてもらえるといい。
- 地域の特徴を生かして、その地域しかできないのをつくるという発想がないと競争に勝てないと思う。
- 外人就労者を受け入れるような時代がもう目に見えているけれども、そういったときの受け入れ体制を整備してほしい。
- 登録することで別海町に帰ったときに、働きやすくする人材バンクみたいなものをまちでつくるといい。
- 酪農ヘルパー、コントラクターの会社等を設立することで、そこに若い人たちの雇用を生み、地元に住居や家族を構えて生活をしてもらえると思う。
- 高校・大学を卒業した子供たちの就労の場の確保に力をかけるべきではないか。
- 数年前から酪農のスタッフの方から住宅が空いていないかという問い合わせが結構来ている。そういう人達を泊めておくような物があれば助かる。
- メドウフォックステイルという外来種の雑草が入って来て、非常に厄介な雑草なため、注意喚起を高めて、皆でそこに対しての対策をとっていこうという気運を高めてもらいたい。

(2) 自然・環境分野

提言等

- 乗用タイプの草刈りがいざ壊れたら、町にも対応をお願いしたい。
- 乗用タイプの草刈りが壊れていくと思うので、それらの実態を把握していただきたい。
- 千歳橋から旭橋の右岸、左岸をもう少しきれいにして、草をきれいに刈り込んで、遊べるような環境にしてほしい。
- 役場の職員さんやごみ処理場の職員さんに出前授業というか、リサイクルの意味合いみたいなことを学校でも教えてもらいたい。
- 豊原で再資源回収をやっており、もっと美原や中春、別海町で広げていきたい。
- ごみ袋は結構頻繁に品目が変わって、ごみを出しづらい。
- 何でも入れていいよという割高なごみ袋を1枚つくり、分別は回収業者さんの方でやってもらったら、高齢者にもよく、面倒くさい人にもよく、ポイ捨ても減ると思う。
- 瓶の黄色の袋、瓶は重いので小さくして、もう少し丈夫なやつにしないと。置いたやつが破れていて、後で片付けないとならない。
- 環境保全という点からみて、牛のふん尿処理施設等々、あとは農家さん個人個人、浄化槽は設置しているのはあるが、どこかしら経年劣化している部分もあるだろうし、そういったところの整備。
- 再資源回収について、豊原で産業廃棄物を再資源処理業者に委託して、リサイクルしている。その収益金から地元の保育園で使う遊具や教材を寄贈し、残りの収益に関しては、その地域の若者が酪農や地域の行事を活発的にできるようにということで、自分たちの活力につなげるために使わせてもらっている。この取組をほかの地域にも伝えたい。
- リサイクル業者やごみ処理場とか、役場の中にもそういう管轄している課もあると思う。子供に出前授業みたいな、リサイクルについて教えた方がいい。

(3) 健康・医療・福祉分野

提言等

- 医療の問題があり、中標津や釧路まで出かけている。
- 町立病院の産婦人科医と小児科医の安定的な確保を10年、20年先を見据えて対応してほしい。
- 不妊治療の助成について、金額などを充実してほしい。
- 不便だと思うのは医療の関係で、皮膚科や歯科といった専門的な分野を受診するには釧路まで出ている。
- 急病になるとドクターヘリで対応をしていただいているが、やっぱり釧路までという対応になる。
- 自衛隊の施設として自衛隊病院を施設内に建ててくださいとお願いしてはどうか。
- 人工透析の希望は必ずある。
- 中標津の病院との連携を考えてもらおうと、中央に医療機関が集中していることへの不公平感を和らげられるのではないかな。
- 内科の医師等を地域で確保してもらい、しっかりと医療の充実をしてほしい。
- 家族ではないけれど家族になれる場所、憩える場所、御飯を食べられる場所、水を飲んだりお茶を飲んだりできる場所があるといい。
- 高齢者にとっても小さい子供を見るのは温かい雰囲気になるので、そういう環境ができればいいと思う。
- 一人で住まわれていた方が亡くなり、その片付けが大変ということで、町でも検討していただきたい。
- 町の福祉関係の職員の養成や育成をできればやっていただきたい。
- 五、六人程度が乗れる少人数用の小回りが利く乗り物があればいい。
- 何か依頼があれば、人を紹介できるボランティアセンターとかの登録窓口やそれを利用する仕組みがあるといい。
- 効楽苑にサロンのような建物が将来的にできればいいと思う。
- スクールバスを町内会を周回するような、町内バスに活用できるのではないかな。
- 免許返納した人にアドバイス（こういうのがありますよという）があれば、買物弱者も少なくなるのではないかな。
- 免許の返納が増えてくると思うが、日常生活的な車が必要なため、地域に交通手段を配備していただければいい。
- ボランティアをすることで、別海町内の商店で使える商品券を配布する形になれば、町内にお金もおおりるわけなので、検討してほしい。
- 通院だけではなくて、もう少し用途を広げて使えるような交通手段をまとめていくといい。
- 保育で6カ月以上から3歳未満を預かれるような体制づくりを進めれば、人口も増えるのではないかな。
- いろんな会館運営で月に1回でもいいから、子供の預かりや女性の会合を開けば活気がつくと思う。
- 保育施設があればいいのかなと感じている。
- 新規就農を支援するのであれば、育児も含めたサポート体制をつくるべきだ。
- 中央の子育て支援充実だけではなく、別海町は広いので、どういうふうに運営していけるかを考えてほしい。
- 3歳未満児を受け入れてくれれば一番いい。
- 親亡き後の障がい者の居所について、真剣に町として考えていただきたい。
- 障がい者の仕事が、今は段々となくなってきている。

- 障がい者でグループホームに入れない人について、下宿とか通勤寮という感じで、町の方でも考えていただきたい。
- ショートステイのようにお試し入居もできる障がい者専用の施設ができるといい。
- 老人が集まれるところとか、そういう施設をつくるのをお願いしたい。
- 高齢者のいきいきサロンのような物をつくってほしい。
- 介護について、現場と自分の知識と、長い時間を使って介護に尽力してもらえ
るような、子供たちが育たないかなと思っている。
- 1日500円でも1,000円でもいいから、困るようなことがあれば、元気なお年
寄りが活動できる有償ボランティアがあるといい。
- 独居高齢者の安否確認だけでなく、発見時に外側から解錠できるように、鍵を
預けられればいい。
- 初任者研修のみならず、介護福祉士の資格を取得できるところまでの講習会も
今後必要だと思う。
- 奨学金制度を介護にも回せないかなというふうに思っている。
- 別海町立介護専門学校みたいな物をつくるぐらいの気持ちで取り組んでほし
い。広域連合で各町がお金を出し合えば可能でないか。
- デイやショートとか、よりサービスを受けやすくするような方法を検討できれ
ばいい。
- 比較的若い高齢者が活躍できる場や窓口、技術バンクのようなものを何か考え
ていただきたい。
- 町内会単位でも、高齢者の集まりがあればいい。
- 町の生活バスが土日祭日は運休されているが、高齢者向けの福祉の面から改善
してほしい。
- 国民健康保険の徴収料は高いかなというのを感じている。
- 健康診断だとか、健康増進に絡めたポイントを、町の方から確保していただい
たらいい。
- 女性部の活動にしても何をするにしても、託児の問題が難しいのかなと。その
会場で託児をやってもらいたいという女性部員が多い。そうなったときに、す
ぐ集まる保育士さんや託児をやられている方がすぐ見つかるというのが、ある
とよい。

(4) 教育・文化・スポーツ分野

提言等
● 町内の子供たちには、別海高校にぜひ行ってほしい。 ● 町外へ出た子供たちが別海に帰ってこられる体制をつくる政策が大事ではないか。 ● 教育や地域のイベントを通して、子供たちに夢や希望を持たせていけるまちづくりが大事なと思う。 ● 町が講師を派遣するなどして、別海町で高等教育が受けられたらいい。 ● いろいろな趣味の世界をたくさんつくり、それを一緒にやれるようになればいい。 ● 会を引き継いでくれる後継者がなかなかいない。 ● 高校生とかかわる部分が少ない。子供たちといろいろな部分でもう少しかかわっていききたい。 ● 地域皆が育てるというように、やっていただけるのが一番いい。その方法を検討するのは町の仕事ではないか。 ● 上春別中学校の図書室開放が毎週1回だが、その回数をぜひ増やしてほしい。 ● 後継者不足や構成員の減少を考えると、組織や団体の見直しも必要になるのかな。 ● 生涯学習センターはバリアフリーにしてほしい。 ● 小さい子を連れているお母さんたちは出かける場所がないので、生涯学習センターにちょっと飲食のできるスペースがあったらいい。 ● 商工会が入っている建物をもし直すのであれば、ボルダリングとか、学校帰りに子供が寄れるところができないか。 ● 酪農と漁業の子供たちを入れかえて、漁業の子にバターづくりや酪農の子に秋アジのさばき方を出前授業でやれたら、きっと交流が深まると思う。 ● 別海高校に入りたいと思える魅力が一つ必要とを感じる。 ● 土日祭日はバスが運休しているが、高校生は部活があるので配慮していただきたい。 ● 幼稚園から高校まで、それぞれ頑張っているけれど、全体を長い目で見たときに、それらがうまく作用していない。 ● コミュニティスクールがスタートするので、町の方からもアイディアや意見をもらえたらいい。 ● ただ学校で先生の授業を受けるだけでなく、課外活動で町民と行政との一体化を出すようにしたら、活気が出ると思う。 ● いろんな方に携わってもらって高校で別海町のことを学んでから外に出ていくようなことができれば、きっと子供たちにとってもいいと思う。 ● 別海高校の寄宿舎をPRして生徒の確保に取り組んでほしい。高校の場合には具体的な特徴などを看板に上げて募集したらいい。 ● 別海高校の下宿所利用者数について、PRして増えていただければありがたいなと思います。 ● 給食費も無料にしたらどうか。 ● 子供たちを少年団にもっと入れてあげられるなら入れてあげたいけれども、ちょっと経済的には大変だ。 ● 中学校では地域の中春地域の取組を勉強するなど、役場の職員さんや地域の人、青年部が出前授業をやれたらいい。 ● 文化活動は、やっている人がまず楽しくなければだめで、それを見て楽しそうだなというふうに訴えかけていくことも大事だ。

- 公民会で毎年、地域文化祭や総合文化祭のポスターを配布している。他の地域の方も足を運ぶことで、もっと活性化ができるのではないかな。
- 何かイベントをやるのはいいが、雪とか何かの関係で夏に集中している。
- イベントが10時に始めても14時には終わってしまう。
- 3歳ぐらいから子供たちの体力づくり的なことをやっていかなければならない。
- 西春別にパークゴルフ場がないためつくってほしい。
- プールが閉鎖している冬こそ運動不足になりがちなので、健康管理という面から冬期間もプールを営業していただきたい。
- スポーツ団体は地域の子供たちに責任を持って、スポーツ活動を応援するというような取組はできないのかなと思う。
- 遊びの延長で体を動かす取組を別海町を上げて、やっていかなければならない。
- スポーツを通しての少年団活動を、地域ぐるみで、皆で本当に真剣になって考えていかないといけない。
- 行政の人に、施設で早急に直す必要のある箇所についてヒアリングをしていただく場を、毎年何月というような形で設けてほしい。
- 中学校では4校が合同で野球チームをつくっているため、子供たちにスポーツや習い事をやらせる際に、今年はできても来年はできないという状況にならないよう対応が必要だ。
- 複数の競技をできるだけ子供たちに経験させるような対応も考えていく必要がある。
- 施設の利用率については、考えてやらないといけない。
- 皆が使える物は共有して使って、整地や管理は、皆でまた協力してやっていけばいい。
- 自分たちでできることは何なのか、住民参加で使用料が幾らかでも抑えられるように、協力することが大事だ。
- 夏期間の中春別のプールを子供たちが多数利用しているが、建物も老朽化している。現在のプールの建設、機械掃除等の維持、継続をお願いしたい。
- 高校を出るぐらいまでは、学費などの負担が減るように町から補助してもらえると、子供を育てやすい環境づくりができる。
- 役場の中の教育関係と一緒に、子供たちと一緒に町内の産業を知る機会を増やしてもらいたい。
- 中学校では中春地域のことを勉強するような出前授業、高校では別海町の出前授業をして、少しでも町の産業や観光について勉強できるといい。
- 子供が部活をやっているが、その帰りがちょうど搾乳の時間に当たって、核家族世帯では迎えに行くことができない。うちは農家だから部活はやれないよと、子供に制限が出ると問題だと感じている。
- 通学バスについて、路線から離れている人は結局、車でバス停まで行かなくちゃいけない。農家だと仕事の最中に子供の送り迎えという部分が多かったのも、夏の作業はすごく大変だった。もうちょっとバス路線の拡大をしてもらいたい。
- 小学校、中学校にも高校みたいな、部活動バスみたいなのを一本運行していただければ、これから部活動を始めたいとか言ったときに、すごく助かるのかなって。

(5) 居住環境分野

提言等
● 昔の乳業興社や公営住宅の土地を売れば町税も入り、人口も増え、別海町の未来も明るいのではないか。 ● 川上町の森林組合の跡地が本当に荒地なため、整備して、給排水を整備して提供してあげてほしい。 ● 禁猟区と禁猟でないところの区別について、整備していただくか何かしてほしい。 ● 別海町には定住する住宅がない。 ● 美観的にもよくないので空き家対策をどうにかしてほしい。 ● 郊楽苑を改善してもっとうまく利用すべきだと思う。 ● 人に町へ住んでもらう方策を考えていただければと思う。 ● 危険な施設、空き家の対応を防犯の意味からもやってほしい。 ● 西春別に公営住宅を建ててほしい。だめなら地域振興住宅的な物でいいから考えてほしい。 ● 人口減少の問題として、空き家の解消対策に努力するに尽きるかな。 ● 集合住宅を建てる際に、町として税制の優遇措置とか考えてもらえるといい。 ● 教員住宅を何とか有効活用できないのか。 ● 上春の交差点のところの廃屋が以前より大分潰れかかって、処理を何とかできないのか。 ● 道路南側の木を伐採させてもらうと、冬の雪害とか凍結の早期解消にもなるし、見晴らしもいい。 ● 道路維持をしている会社に必ず、幼木のうちに処理をやってもらいたい。 ● 別海までの道路で別海に近い方の、脇の方が落ちてきており、冬場はアイスバーンになるので直してほしい。 ● 道路の除雪、降ったらしばらくは家から出られない状況が続くため、その辺ちょっと改善してほしい。 ● 鹿対策のネット、工事が始まってちょうど途中で切れているので常時やるようにしてほしい。 ● 鹿が多く交通事故が多発しているので、鹿の飛び出し柵を道路、8.7キロ全部やってほしい。 ● 道路の舗装は、理想は一本の道を完全舗装だが、農家の住んでいるところまで部分的にでも舗装してもらえると助かる。 ● 町の道路パトロールは、何もないうようなときにはもう省略したらどうなのか。 ● 道路脇側溝から、森の向こう側までに雑木がたくさんある。地域の住民でも何でも、道路脇をきれいにできると思うので、何とかその点について、検討してほしい。 ● 耕作道路みたいな、本当に期間限定のような道路、余りにグレーダーをかけていただいたことで、砂利が飛んで畑に入って迷惑だ。 ● ネイチャーセンターの水道は冬期全く流していないため、簡易水洗便所が非常に悪臭を放っている。 ● 空き家を何箇所か整地してあるが、下水道の整備が行き届いていないために、住みたい方が実費で設備をすると負担があり、なかなか住みにくい。 ● 情報の通信網、今4G通信の時代で、光（回線）が来っていない地区があるのでどうにかしてほしい。 ● インターネット環境が非常に悪いため、何とかしてほしい。 ● 災害が起きないくらいの防波堤みたいな物を設置してほしい。

- 海岸線での不安はしけ。低気圧のしけ、台風などのしけが近年大きいので不安がいっぱいだ。
- 大津波の場合の避難訓練もやっておかなければ、いざというときにできないだろうと思う。
- 独居老人の家が何軒かあるので、安否の確認の練習もやっておかないとだめだなと思う。
- 海岸浸食は防災も含めて、海岸保全をしてもらわないと、漁業をして、住んでいくというのは不可能だ。
- 土砂災害危険箇所の過去ひょうたん山付近の関係で、大雨などについて、早急な防災対策をしてほしい。
- 交通安全協会は人口が減少して分担金の負担金が減少している。将来的には町からの補助を見直してほしい。
- 別海本町は、どちらも同格の道路の交差点とかいっぱいあるので、一時停止の標識や白線をどちらかに引くことを検討したらいい。
- 交通について、職場でルールの指導強化等もしたらどうかと思う。
- 国道から町道に入って、小学校に行く道路の、逆に小学校から国道へ出るところの線がまさに国道、歩道を越えたところに線がある。左側に壁があり、死角がある。その手前に線がないので、何とかその手前に白線を引いてほしい。
- 防犯協会は人口が減少して分担金の負担金が減少している。将来的には町からの補助の増額を要望したい。
- 防犯等犯罪抑止のために、公共駐車場と主要交差点に防犯カメラの設置を進めてほしい。
- 防犯灯の話、できれば別海町として一つのデザインに統一されればベストだと思う。
- 消費者協会のPRに、町も一緒になって協力してほしい。
- ネット等々のインフラを整備してほしい。西部では、はっきり言って、ものすごく遅れている。
- インターネットの環境を整えてほしい。酪農もIT化されています。医療でもすごく活用できる。
- 災害時の情報確保として、大きな地震などの災害があった場合、スマホなどだと、使いにくくなるという現状があるみたいで、自宅でもインターネットがあればラジオが聴けるし、そういう情報確保ができる。
- 別海町には観光してもらおうところがあるものの、きれいに整備されていないところがいっぱいある。一本松で有名な本別海、どこにあるのというようなところに松があるような状況。昔は立派だったのかもしれないけれど、今はすさんでいるみたいな、色も塗りかえていない、何もされていない。
- 別海は広い地域ですから、やっぱり交通の便、観光させるにしても何にしても、一番の問題かな。
- 川岸が急激に崩落を起こして、牧草畑も崖崩れによって、大幅に削られている場所もある。崩落場所の調査、町の方で把握していただく、農政課の方にも実態を知っていただいて、今後の農地の使い方に関する指導を農協の皆さんと一緒にやっていただけたらいい。
- 病院に行くと、ものすごく時間がかかる。将来的に車が運転できなくなった、子供も後を継がなくなったとき、ここに住んでいて、暮らしていけるのかなという不安を感じている。

(6) 参画と協働分野

提言等
● 町の魅力を、どういうふうに町民に知らしめるか、やっぱり自治体の使命だと思う。 ● ボランティア育成をもうちょっと具体的にしてほしい。 ● 協働のまちづくり補助金を10年の間に3回使えるとかに見直して、使いやすくしてもらいたい。 ● 隣近所助け合うこと。地震とか災害のときに乗り越えていく一番の力になるのは、そこだと思う。 ● 中標津町は町の広報紙を、新聞店が全て配布しているらしい。高齢化が進む中で、このやり方もいいと思う。 ● 町営住宅の周りの環境整備について、シルバー組合さんとか何かというような方々をお願いをしてほしい。 ● 別海町出身の人をPRして、町民は応援するというような体制がつくれればいい。 ● ベトナム、フィリピン人が来ていると言うけれども、地域の人と交流していると聞いたことがない。 ● 人と人の結びつきをこれからもずっと継続していけるような、そういった行政を進めてほしい。 ● 町内会を活性化するために何かてこ入れしてもらえるようなことを考えていかなきゃならない。 ● 高齢者と若い人のコミュニケーションがない。 ● 三陸のあの体験から隣近所の絆を深める、変な話だが今はチャンスだと思う。 ● 町内会加入促進条例に取り組むなどして、このまちに入ってきた人たち全員が会員になっていただけるような方策をとってほしい。 ● 町内会の加入促進をしてほしい。 ● 公共施設をどう見直していくのか、今から見通していく必要があると思う。 ● 他地域から人が集まってくるような施設みたいな物をつくったらどうかと思う。 ● 効楽苑の露天風呂に入ったときの中庭の管理が非常にずさんで、恥ずかしい限りなので整備してほしい。 ● 施設管理者制度について、他市であったように、施設管理者がその地域から物を買わない。うちの町も実態調査なりをして、早めに手を打った方がいい。 ● 地域会館もリフォームや改修工事を考えてほしい。トイレを洋式にして、なおかつ内部もリフォームしてほしい。 ● ふれあいセンターの指定管理も含めて、管理委託料について公共料金等も見直しをかけて引き上げをしてほしい。 ● 未来館の駐車場の中央にある歩道を撤去し、広い駐車場にしてほしい。街灯も外回りに移転してほしい。 ● 未来館のトイレが和式のため年寄りには使いづらく、洋式トイレに交換してほしい。 ● 外国人就労者が増えているため、中国語、ベトナム語がわかる職員も養成しておく必要があるのではないか。 ● 四町連携として、町をどうしていくか考えるべきだと思う。 ● ベトナムの実習生が1月に一人帰国したが、道民税、町民税が1月1日からかかる予定らしく1年分、全部払ってくださいと言われた。何とかいい方法はないか。

- 上風連は、青年部員であり父母会、PTAの役員をやっている。小学校、中学校の役員でなくても、やっぱり役員という方が多くなって、青年部活動自体に行けなくなっているという方も散見される。
- 青年部の海外視察研修というのがあり、そこまで家を空けられないという実情があって、参加者もすごく少ない状況でもある。こういったところに思いを持って行ける青年が少しでも負担を減らせるように、町からも応援があったら嬉しい。

**第7次別海町総合計画策定のための
まちづくり地域懇談会・各種団体懇談会
提言等報告書**

発行年月：2018 年（平成 30 年）

発 行：別海町

編 集：別海町役場 総務部 総合政策課

住 所：〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町 280 番地

電 話：0153-75-2111

F A X：0153-75-0371